

## 令和2年度 朝日診療所の 医療体制縮小に関するご報告

以前から、只見町は看護師不足など医療従事者の不足に悩まされております。大変残念ながら、医療従事者の不足が改善するどころか、さらなる苦境が見込まれております。令和2年4月以降は、会津若松の医療機関からの看護師派遣がなくなり、また、朝日診療所に務める医師の数がこれまでの3名から2名に減少する見込みであります。

これまで、何とか夜間・休日も含めた24時間体制での診療を維持してまいりましたが、医師2名でその体制を維持すれば長時間労働は避けられず、体調を壊す恐れがあります。町民の皆様には申し訳ありませんが、夜間の診療を制限せざるを得ません。具体的には、令和2年4月以降の夜間診療について、平日は夜8時以降、土日・祝日は夕方5時以降の急患対応をお断りさせていただきます。

看護師不足の問題も深刻化しており、入院病床の縮小や訪問看護の縮小などが続く見込みです。平日の予約外来におきましても、予約が取りにくくなることや医師・看護師が少なくなった分、待ち時間がどうしても増えてしまうことなどが予測されます。

町として医療従事者確保に全力をあげて取り組んでおりますが、福島県全域で看護師不足があることもあり、確保には大変苦勞しております。

町民の皆様には大変ご迷惑をおかけし申し訳ありませんが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。



令和2年3月  
朝日診療所 所長 若山 隆